

平成30年度「京都市立吳竹総合支援学校 教員公募」実施のお知らせ

(京都市立吳竹総合支援学校教員公募 募集要項)

■ 吳竹総合支援学校が目指す教育

1. 学校教育目標

社会参加し、生き生きと活動したいという児童生徒の願いを実現するために、個々の可能性を最大限にのばす

2. めざす子ども像

- | | |
|----------------|------------------|
| ○元気に挨拶する | ○丈夫な体をつくる |
| ○人を大切にし、ともに生きる | ○役割を担い、役に立とうとする |
| ○願いや夢に向かってすすむ | ○興味や関心を広げ心豊かに生きる |

3. 取組の重点

(1) 児童生徒・保護者にも分かりやすい教育課程の再創造

- ① ケース協議を充実させ、評価機能を重視した個別の包括支援プランを展開する
- ② 児童生徒一人一人が力を発揮できる「できる状況づくり」と支援を充実する
- ③ 地域社会とつながる教育活動を推進する
- ④ ユニット授業のデータベース化とシラバス化を進める
- ⑤ すべての教職員の参画による「主体性」をキーワードにした授業研究を行う
- ⑥ キャリア発達の視点をもとに多様な自己実現を創出する教育活動を推進する

(2) 教育活動充実プロジェクトの推進と享有

- ① 平成18年度から継続しているプロジェクトを継続し、OJTを推進する
「芸術系」「環境デザイン・教材教具活用」「AAC ICTの活用」他 教職員の希望によりグループを設定
- ② プロジェクトの成果を公開し享有するとともに、校外へも発信する

(3) 社会に生きる人としての道徳性と規範意識の育成

- ① 個別の包括支援プランに道徳性の育成に関する個別目標を明記する
- ② 挨拶や清掃などの活動を一層進め、人とのつながりを重視した学校生活を形成する
- ③ いじめ防止について組織的、計画的な取組を継続する
- ④ 学校と家庭が一体となって規範意識の向上に向けた取組を推進する

(4) 地域との協働・連携、地域支援の取組の推進

- ① 12年間の流れを意識して地域での学習活動を系統化する
- ② 行政、福祉・労働との密な連携により積極的な進路指導を実現する
- ③ 育支援センターによる多様な障害種に対応する相談・支援業務を推進する
- ④ 学校運営協議会による学校経営への参画をいっそう推進する

■ 呉竹総合支援学校が求める人材

◇本校の目指す教育や教育理念を理解し、これから総合育成支援教育の創造と実践に対し、**情熱と意欲**のある先生を求めていきます。

◇自らのもつ**専門性**や**特技**、**得意分野**を活かし、本校のめざす教育目標の具現化に向けて**チャレンジ精神と実践力**、**研究心**のある先生を求めていきます。

■ 応募の対象

小学部・中学部・高等部共通

次の要件1～4のいずれも満たす者であることを最小限の条件とする。ただし、次の(1)～(3)に該当する者は除く。

(1) 平成29年11月1日現在、長期にわたり休暇休務を取得している者（妊娠していることが判明した場合もこれに準ずる。）。

(2) 教員公募制度、希望転任制度により現任校に異動した者。

(3) 異動を希望しない者。

1 京都市立学校に勤務する教諭（小学校・中学校の副教頭を含む。ただし、主幹教諭、指導教諭、養護教諭及び栄養教諭は含まない（教頭、主幹教諭、指導教諭、総合支援学校の副教頭への平成30年度の被推薦者も同様に取扱う）。以下同じ。）のうち、平成29年度末において、本市採用後6年以上、かつ2校以上での勤務経験を有する者。

2 平成29年度末において現任校での勤務が3年以上になる者。（ただし、中学校に勤務する教諭のうち、初任者研修を担当するため拠点校指導教員として異動した者については、現任校勤務3年以上の要件を問わない。）

3 本応募について現任校校長の理解を得ている者。

この項で定める年数には、休職・育児休業の期間を含めない。

4 特別支援学校教諭等免許状を所有または、平成30年4月1日までに取得見込みであること。なお、現任校と異なる校種・学部への応募を希望する者は、希望校種・学部に必要な普通免許状の所有または、平成30年4月1日までに取得見込みであることを要する。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。

■ 応募教科及び人数

◇小学部・中学部・高等部あわせて1名程度（教科は問いません）を募集します。

■ 応募の手続き

別紙「志願書（様式1）」に所要の事項を記入の上、「自己アピール書（様式2）」を合わせて提出して下さい。（様式1は本校用のものを使用してください。）

◇受付期日 平成29年11月24日（金）までに

◇提出先 現任校の校長を経由して提出

■ 選考及び具申

◇提出書類にて書類選考（第1次選考）

现任校の校長を通じて選考結果及び面接日時を通知します。

◇個人面接（第1次選考により選抜された者について、順次実施します）

平成29年12月11日（月）までに現任校の校長を通じて結果を通知します。

■ その他

◇志願書は自筆で、自己アピール書についてはワープロ・パソコンでの作成も可。

■ 問合せ先

京都市立吳竹総合支援学校 校長 亀谷 正樹

住所：〒612-0061 京都市伏見区桃山福島太夫北町52番地

TEL：075-601-9104 FAX：075-601-9037

URL：<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=4006>

